



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

2/9

ぼくは、原爆先生の特別授業をしてもらう前は、  
原爆によって多くの人がなくなったと言ひ  
が知っていた。教科書などにはよく物しくは  
のよいなにかだったので今回の授業がとても  
心に残っている。

むかしに多くの人の命がなくなってもった事を  
深く考えるともう二度とそんなものが日本だけ  
でなく世界にも落とさぬがことを願ひた  
いのです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/9

私は牛特別授業を受講し、原爆がどれほどお  
そろしく、多くの人の命をうばったのかを知り、原爆が  
今もなお、多くの国にあると思うと、いつ、どこで、どうおとす  
のか、ふあんでいはいです。ですが原爆先生の牛特別  
授業を受講した今、私にできることは原爆につい  
て考えるだけでなく、原爆のおそろしさを知らない人に、  
原爆先生のように原爆のおそろしさについて伝え、  
原爆を二度とおとさせないようにつとめることだと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/7

私は、原爆先生の特別授業を受講し、原子爆弾戦争の凄惨さを改めて学ぶことができました。

学校の授業でも、戦争や原子爆弾のことを学んでいました。ですが、国や世界規模の話だったため、国民や被爆者、その家族の方まで目を向けることができず、どこか他人事だったり、「どうせ大したことない」と高を括っていました。

そのため、被爆者(義三)が伝えた爆心地や被爆者の惨状は私に、戦争や原爆の恐ろしさを教えてくれました。特に、原子爆弾のよわりの熱さ(約7000℃)は太陽の表面(約6000℃)以上だと知った時は、小さな太陽が広島や長崎へ投下されたのだと、恐ろしさで胸がいっぱいでした。また、何より私が怖かったのは、私が聞いた言葉でも、言いつくせていない悲惨なことがあるという事実です。どれだけ被爆者の方々が言葉をつくしても、被爆経験のない私には、被爆者の方々が感じた恐怖を本当の意味で分かることは出来ないし、まっとう当時の様子をそのまま言葉にすることもできないと思います。ですが、今日学んだことを忘れずに暮らしたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/7

正直はじめは「原爆落とされたんだな」といって  
あまり興味がわかなかつたけれど、原爆先生  
の話聞き、広島原爆ドームに行ってみて  
くなくたり、亡くなった人たちのことが更に可哀  
想に思いました。

天気が悪ければ良かったのと深く感じました。  
これからは絶対に戦争なんてしないで国の成  
長のために色々な工夫をしてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

2/7

たくさんの記録が実際に体験した方の言葉が教科書で学んだことよりもリアルでとても悲しい。戦争がよ  
うに原爆の実体を知ることができた。

私は原爆の残酷さは多くの命がたった一つの爆弾で簡単に失われてしまうことだと思っていた。もちろんこのような残酷さもある。だが、今回の授業で原爆によって今も原爆症や身内の死に苦しめられている人を知ることができた。また、義経さんのように、自分だけが犠牲になっても、まわりにいる人を助けたいと助けられながら兵隊さんも言葉で言い表わすことができた。くさくさとした思いをされたというお話を聞いた。さらに「兵隊さん、助けて」と力をよりしほって助けを求めていた被爆者の声もとても痛くつらい思いをしたと思った。

このようなとてもつらい悲しい事を二度と起こさないようにしたいと思った。私は世界中の政治や人々の心を動かす大きな力はない。でも、私ができることもあると思う。それは今日の授業内容をふくむ原爆の被害・惨状について目をそむけることを考え、さらに私の次の世代や身近な人にならぬことだ。今回学んだ命の尊さをも忘れずに生きていきたい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の特別授業を受けて、戦争、原爆の悲惨さを知りました。特に、「リトルボーイ」が爆発したときの中心温度が100万℃そこから600mはなれた地面でも、3000℃、太陽の表面温度は、6000℃つまり地面は太陽の表面温度の半分の温度だと思えば、とてもおどろきました。

実際にその温度になったらどれだけ熱いか想像するだけでもこわいです。

また、この授業を受けて、実際に原爆資料館に行ってみたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゆこうの特別授業を受講して

表

2/7

教科書にかかるといえないこともきけてきているうちに、  
そのときの広島がどうなっているかというのを思った。  
きいているだけでも想像がたけれど、実際に体験した人  
は、そこがたんたろうという想像がなかった。  
広島に住んでいる人はいつもどおりの日常をおくっていてとつぜん  
それがとめられてお別れすることはできないとおもうと本当は  
原爆はおそろしいものなと思った。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/9

今回、原爆先生の特別授業を受講して私はまず、今、生きていて、ご飯を食べる、お風呂に入る、そして、好きな事をして、友達と話して、遊んで、家族と家で過ごして、そんな当たり前の事が、当時の人にと、どれだけ幸せで、大切な事なのかを考えたながら生活して行かなければならない事としても思い知らされました。皮膚が全身焼けてしまっ、て、ドロドロになっているのに生きていて、1mm動くだけでも相当痛いだらうに、頑張っ、て歩いて足かけを求め。私だったら痛さに耐えられずに、自分から命を断っ、てしまっ、ていっ、ると思います。それなのに、当時の人達は、生きようと痛さに耐えて自分の足で歩いている。そんな話を聞いて、とても胸が苦しくなりました。この授業を受けて私は、これから生きていく人生でこの授業は一生忘れずに心に留めて生活していこうと思います。何もかもが嫌になっ、ても、絶対に命を断つ事はしないと心に誓っ、て、原爆で亡くなっ、てしまっ、た人達の方も強く、生きて行こうと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/17

ぼくは、原爆<sup>じゅこう</sup>についてのマンガを読んでいたので、大体知っていると思っていたけれど、実際に当時の話を聞くと、知らないことや想像も付かないことがたくさんあり、びっくりしました。とくに心に残ったのは、原爆が爆発した時の温度です。太陽の温度が6000°に対して、原爆の温度が7000°と知って、被爆した人は、とても辛い思いをしたんだと思いました。

原爆や、戦争は、何一つ良いことが無いので、二度とこんなことはやってはいけないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/11

ぼくは原爆先生の話を聞いて、原爆はとておそろしいことだと改めて感じました。

ぼくは、原爆のことは授業で習っているので、原爆のことは知っていました。しかし原爆先生の話を聞くと、ぼくの想像をこえるおそろしさでした。爆発音の前に衝撃波の方が先来る。原爆が爆発した地上でも3000℃。放射線により後遺症が残る。死亡率40%。一発で約20万人がまじ間もなく絶命した、などの想像できないおそろしさでした。また、生きていない死体を運ぶの苦しみも知りました。旧で済むのならまだ良いけど、それを何回も運ぶのと、生きてる感じもかななかったことです。生きていない人間を何回も運ぶのはおそろしくて苦しかったです。

ぼくは、原爆のおそろしさは授業で習っている所しか知らなかったのですが、原爆のおそろしさや、遺体のしりなどは、知らなかったのです。原爆はとておそろしいことだと改めて感じました。また、原爆を一緒に生きてみたいと思いは、原爆のおと地をの目で見てみたいからです。原爆先生のおかげで、広島県に落ちた原爆についてよく知ることができました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/7

社会の教科書では原爆についてページほどしか、  
 かかれていなかったけれど、授業を受けると、兵士の人たち  
 やひ爆者の人たちの様子が想像できておそろしい気持ちに  
 なりました。私は、映像を見ているだけでもこわかったので、  
 当時、ひ害にあった人たちは想像もつかないおそろしさだと  
 思います。現在の広島からは想像できないほどの町の様  
 子に当時なっていたことだと思います。

5年生のとき、「たずねびと」というお話を国語で知りま  
 した。その話で原爆について少し知識が増えました。  
 原爆で行方不明になった同性同名の子を探すというような  
 内容だったと思います。この話について学習していたときは  
 正直「原爆でひ害にあった人は気の毒だ」としか思っていま  
 せんでした。しかし、原爆の映像や細かい話を聞くと気の毒とい  
 う気持ち以外にもいろいろな思いがでてきました。東京都とは  
 はなれている場所だけれども、原爆のことはわすれてはいけ  
 ないと再確認しました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/9

僕は、原爆についてもと詳細な事を知ることができました。今から約80年前に何も悪くない善良な市民の命を瞬時にこの世から去り生きのびた人は今も尚、後遺症で苦しんでいる事にとて悲しいです。唯一の被爆国である日本はこのような悲劇的な出来事を二度と起こさないように、核の廃絶を世界にうたえて欲しいです。平和戦争がない世界の人々が共存できる平和な世界が来るように願っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は、今まで原爆がどれだけおそろしいのが、  
 また原爆が落ちることでどんなことが起きるのが、  
 を知らずにただとてもこわいものとして思っていました。  
 しかし、原爆先生の話を聞くと、熱線や衝撃波、  
 放射線のいかにおそろしさを、やけどをした人々、原爆  
 の表面温度が太陽より熱いこと、いろいろなことを  
 おどろかさされ、また考えさせられました。この原爆授業  
 を受講して前のただこわいという感情ではなく、  
 言葉にできないくらいおそろしいものだとということ  
 だという気持ちに変わりました。僕がこの授業を  
 通して一番おどろいたのは、原爆1つでるっもおそろしい  
 ことが同時に起きてしまうということです。だからこそ  
 これからも戦争はよくないことで、争いがないこと  
 が平和たいと思って日々生活していきたいです。



名前は表面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を受け私は、昔はとて  
も戦争が起きていたけれど今は昔  
とちがいなにかあ。たらじえいた  
の人たちがいるけれど昔だ。たら  
行くのがいやでも男子大学生の人  
がいかないといけない(15才以上の人)  
小学生の男の子が(訓練)を学べるこ  
になつてしまひ、その間、女の人  
は、工業などで働かないといけ  
ないなんていやだなあと思  
いました。

原爆が広島と長崎に落ちたく  
さんの人の命が亡くなること  
がどれだけ悲しいか実感  
しました。



名前は表面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/7

私は歴史の中で特に第一次・第二次世界大戦に興味があり、原爆が広島・長崎に落とされたということは前から知っていました。詳細は知りませんでした。社会の教科書では一ページにも満たない文章で説明されたり、原爆のことはできていませんでした。だから、今回の特別授業でどのようにして原爆が落とされ、どのような被害がでたのか、さらに原爆が落とされた直後に広島中心部で作業をしていた兵隊さんのことも知ることができました。

私が一番ショックを受けたのが、まだ成人していない青年達が死体のしりをしていたことです。人の形ではなくなった死体を何日もおいて運ぶということをも私がやっていたら、正気ではいられないです。そのようなたえがたい状況でも広島中心部の復興作業をしてくれた兵隊の方に脱帽です。

今回の特別授業であらためて原爆のむきさまを知ることができました。決して再び使用してはいけない兵器だと思いました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

219

原爆先生の授業を受ける前は、原爆暴によって  
 たくさんの方の命がなくなっていました。こころがいし  
 が知りませんでした。でも、原爆先生の授業を  
 受けて、原爆が爆発した時の表面温度が、  
 9000度にもなると、太陽よりも熱くなり、その  
 せいで人や物があっという間で焼けてしまったり、  
 溶けてしまったりしたと知りました。爆発の  
 あとには、2度の衝撃波で建物がたくさん  
 こわれてしまいました。また、放射線がふ  
 りそそぎ、その影響で生き残った人も病気に  
 なってしまつたと分かりました。広島には当時35  
 万人の方がいましたが、そのうち14万人もせな  
 くて死亡率が約40%にもなつたと知り、大変に  
 かわつたんだらうなと思いました。戦争は、  
 たくさんの方の命をうばってしまうから二度とし  
 てはいけないうし、このことを伝えていかないと  
 いけないうなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆について詳しく知らず、多くの人の命をうばってしまった爆弾でいどにしか考えていなかたので実際に被害に合った人の苦しみや兵隊さんの死体処理のつらさや悲しみの一部を知ることができて今一度原爆のおそろしさや戦争について考えるきっかけになりました。今日本は非核三原則を守り戦争をしない平和な国になっていますがウクライナやロシアの人々が原爆の被害に合うかもしれないと思うと自分が居る国じゃないにしろおそろしくなりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

2/17

私は、原爆の事を動画や絵では  
改めて知りし、うけきを受けまし  
た。そして実際に体験した人の話  
などを聞くとも、とおそろしく  
夜もねむれなくなりました。

だからやはり、戦争はよくないな  
と思いました。また、このように原  
爆先生の特別授業を受け、戦争  
とはどのようなものでどれだけ  
大変で、つらいものか、たのしみ興  
味を持ちました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

2/9

私は原火暴先生の授業をうけて。  
今の時代は自衛隊がいるけど  
昔は、いなく、一般男性ねのが戦争  
に行っていて、どれだけ昔の人がたい  
へんだったのか、とてもわかりました。  
今の安全で暮らしやすいのは、昔の人のおかげ  
なので、これからは、とても感謝していきたく  
し、この授業をわすれないうちにいきたくてです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/8

私は元々父などから原爆のひきまことを知らされていましたが、原爆先生の授業で、被爆者達の実体や、原爆がおとされた直後の広島の様子など、様々な物に考えさせられて、悲しい感情がわき出てきた。たくさんの人々が原爆で苦しい思いをして亡くなったのが、本当に悲しく、逆にいしゃんにしてあげたもなくなりました人達も、かわいそうに思います。

私は「7000℃」「100万℃」「3000℃」というのが、どれくらいのもやいばなのか、見当がつかいません。すごく熱いというのはいさぎよく、考えさせられました。考えても、おそろしいです。

映像も正直すごくこわかったです。

おんなに冷たい川などが、いしゃんにしては、どうするなんて、見当もつかいません。

私は、もう戦争なんておこってほしくないし、原爆を体験したことがあるのは、当時広島が長崎にいた人だけなので、その苦しみ、痛み、つらさ、語りついでいきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

・原子ばくだんは太陽の表面温度よりあつい  
ことをして、人間はいっしょで消えてしまうから  
おそろしいと感じた。

・原爆がおちるころほか他にもあったから  
どこにおとれるか分からなくてこわかった。

・原爆をおとすときエノラ・ゲイは4kmもはなれないとおもた  
から、原爆のいかがすまじいものだと感じた。

・空気がなくなる真空地帯まで上がりできる  
キノコ雲の形はすくなくで、本当にキノコの様な  
形をしていた。

・原爆症が死亡率40%で5人に2人なくなるとい  
ことを知って、もし当時生きていたら、家死くの中で1人  
が死んでいたかもしれないと知って、おそろしい  
ばくだんだと思った。

・鉄がとけるのは1500℃で、原爆の中が100万℃、表面温度  
が7000℃だから人間はそれにあたると、いっしょ  
で気体となってしまうから話を聞いていたとき、すくこわ  
いと感じた。

・原爆は熱線の他に衝撃波を生じたとしても放射線



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

資料館を見ても、やはり実際に、  
体験した人しか、分からないから、す  
ごいさんこくな人の資料でも、実  
際は、こんなキレイじゃなかつたと言っ  
たから実際はどんだけひどかった  
かは、被爆者しか分からないけど、  
そうとうひどかったと言う事は、伝  
わってきました。

戦争は、どちらも命を落とす人がいるから、  
どちらをあまり良い事は無いから、他の国を、  
日本みたいに戦争をしない国に決めて、平  
和にくらしてほしい。

映像を見て、どれだけ、必死に助かろうと  
しているかが伝わってきた。

原爆の温度がどれだけ熱いかが知れた、  
太陽が600mまで近づいて来ると、思うと、  
あらためて、おそろしいと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆の名前がリトルボーイ(小島の子少年)で最初は、7000°の少年がどういう意味が分からなかったけど、リトルボーイの名前を聞いてとておかしきと分かった。リトルボーイの重さ4tもあっておどく重たなと思った。そして、広島原爆だけでも14万人という死者数が出てしまった。改めて戦争とは、本当によくないものだ。再確認した。衝撃波の速さが毎分440mで音速より速い。速くて、原爆が火暴風とかたけだかと思っていたので、原爆は思っているよりもとておかしな名前が分かった。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

広島は原爆がこんなにもすごかったのは  
 はじめて知りました。前1回広島原爆ドームと資料館  
 を見たけどあまり被爆者の話はなかった  
 ので日本人たいへんだったのははじめて知りました。  
 映像を見て体の皮膚がはかまわれていたのがすこ  
 くいたそうどこわかんないです。アメリカが日本人に  
 原爆を日本に落とそうと考えたのがいかに  
 凄まじい(怖)の温度が中心100度外7000度とい  
 うのがおそろしき考えるだけで熱かったです。  
 原爆先生の話を聞いてこれから一生戦争  
 が起きないようにしてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゆこウ

表

ぼくは原爆の言を聞いて、おそろしいもの  
のということは知っていたけれど、映像や資料  
を見て、爆発した後の衝撃波のスピード  
が熱が火が苦しむまもなくあとかたもなく  
むくたってしまった人が苦しんで水の中に飛び  
こんだり皮ふがとけながらすすって歩いて  
いる人を想像するとやはりおそろしいと言  
いようがないなと思いました。

ぼくがびっくりしたのは2つで、1つ目はアメリ  
カの学者さんたちが京都におとされたかと思っ  
たということ。しかし、戦争でも、しっかりと文化財  
のことも考えて京都は落とさなかったのだと  
分かりました。また、京都に落ちていたら、  
今も残っている文化財がどうなっていたの  
かなとも思いました。

2つ目は火のかけのしみたけを残っていた  
という事。原子爆弾が爆発すると、屋外に  
いた人は一瞬であとかたもなくむくた  
り、すわっていた人はそこに  
いたようなかけのしみたけを残して  
むくたると、やはり原子爆弾は  
おそろしいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆のは体感におそろしいものだと、あらためて、  
実感しました。

リトルボーイのね、せんの温度 3000° は、今の私には、  
あまり分からないあつさです。それしゅんてい、  
わけにな。た男の人や中がすべてからにな。  
た広島県産業奨励館、全身がま、くちま  
火、ひびがダラリとたれた火などときく  
て言葉ではあらわせないようなすごく  
すごくあついあつさだったことが分りました。  
実際の体験談は、すごくさんごくでつらか  
たけれど、原爆のことがよくわかりまし  
た。

題名の7000名の少年という意味は、リトルボー  
イということがわがて、すづくなつくしました。  
前半のときあまりざつあんがなくし、かり  
きけました。

貴重なお話ありがとうございました



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原子爆弾が7000もあることを初めて知った。  
 太陽の温度が6000°。それを上回るものがあるなんて、  
 想像もできなかった。人間だけど、人間のような見た目では  
 なく、手をななめ前に出し、よるよると赤く、赤い肉が見え、  
 皮膚が落ちる。原子爆弾とは、どんなに怖いものなのか  
 考えさせられました。あっさりと人があの型もなく消え  
 去って、多くの人が犠牲になり、今原爆が落とされたらどうなる  
 だろうという苦しみの気持ちで心がいっぱいです。

死亡率 40%、被爆率 70% という高い数字ということも  
 初めて知りました。

衝撃波の速さ。音速より速いという= せにせでもおびか  
 されました。

ボロボロの兵隊服で死体をつぎ、...  
 被爆者だけでなく、兵隊さんもどんなに苦しんだんだろう  
 と思います。

今回を受けて、原子爆弾とはどんなに怖いものなのかをより、  
 詳しく、知れたと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

戦争は二度しないほしい

戦争を始めた日本も悪いけどアメリカはごまかすかと思った。

原爆はもう起きないほしい

被爆者がみじめだった。

3000℃の熱線をくらうことと思えばソツとした。

きのこ雲が奇妙でこわいと感じた。

広島長崎の人たちがいっしょで消し炭になって遺体がなく

供養もされずにのこった人たちがいっしょにいた人など思

た。

被爆者の絵が地獄絵図だった。

こわかったけどこの活動をきっかけほしい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

私は、太陽の表面の温度が6000とどそれをこえるほどの熱さ  
だったことに初めて知りました。原子爆弾投下直後の広島に  
この授業を受けて、初めて知った言葉もありました。(原爆症、原  
爆雲)衝撃波)。映像を見て、被爆者がこんなつらい思いだ  
たんだなあと感じました。600mの高さで100万℃なのに、地上で  
3000℃で熱いのにがんばって歩いていた人がなくなったのは、ちょっと  
ショックな気持ちになった。

「広島県産業奨励館」という名前が原爆ドームと名前が変わったことが、かな  
しかったです。



名前は表面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

先生の話聞いて原火暴はおそろしいものだ」と改めて知りました。

しかし本当のおそろしさは原火暴を体験した人しか知らない。だから、広島平和記念資料館で展示されている写真や、絵や木模型は実際とはちがってとてもきれいなものだ。そして、池田義三さんは「きれいだ」と言ったんじゃないかなと思った。また、本当のおそろしさは原火暴を体験した人しか知らない。だから、その貴重な体験を語りべさんたちが伝えてくれ、その話が国のみんなが知ってくれるといいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆という言葉は、今までに聞いていた  
ので知っていましたが、詳しいことは知ら  
なかったなので、特別授業を受けて、とて  
も考えさせられました。原子爆弾投下都  
市の条件や、投下の候補になった都市  
などがあったことも、初めて知りまし  
た。広島市の人口の、死亡率が40%だっ  
たことにおどろき、絶対に戦争はして  
はいけないとも、あらためて思いました。  
また、日本は世界で唯一の被爆国で  
もあるので、特別授業で学んだこと  
は忘れてはならないと思いました。原  
爆の体験を伝えてくださり、ありがと  
うございました。



各前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

先日は授業をしていただきありがとうございます。

私が得に心に残ったのは「原爆の怖さ」です。

最初はあまり原爆の怖さを知りませんでした。

「一瞬で人々が亡くなってしまふ」ということにはとても恐怖を感じました。

原爆の熱さで皮膚が垂れ下がるなどの重症を負った人々はどのような思いをしたことだろうかと思います。

また、原子爆弾投下都市の条件があるということも、初めて知りました。

③の空襲地なかたという条件に反して、空襲地なかた

たということは、今までにまた何も被害が出てない

ということなので、また何も被害が出ていないところ

にわざわざ原子爆弾を投下することはどうかと私は

思いました。

お父様がやりたくなくても死投者の処理などをする

勇敢な姿が心に刺さりました。

お父様の苦しみを、原爆の恐も忘れたいように

したいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私が原爆先生のお話をきいて一番心に残ったのは、写真が「けてもすくくつらく、ひさんなのになにかいす、たというほどなんて考えられませんでした。

ひふがはかれあちて、いくなんて今どう想しても考えつきません、たすけた「気持ちもすくあるけれど」こわくて助けられない、助けてもらいたい人は、いたいど「さじやないくらいで言葉で表せないくらいで」すくく心にはひひきました。

太陽は夏「とあつ」と思うのはそれより近くあついなんて、考えもできなくて、それにすわっている「けでい、しゅんできえてしまうなんです」と思、た。

原爆く「せは、もうよにいけなくなるまで」よか、てそれだよこに「広か、ている」ともはじめて知りました。

この原爆をうけて今もくるしんで「いるなんて昔のことは考えられな」とい、た。

と「かく想像もできない」とで「お話をきいて」けでもつらい「心にはひひきました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

自分は、原爆の恐ろしさをあまり知っていなくて、原爆の温度や、死人数などのお話を聞いて、原爆の恐ろしさを、更に知ることができて、広島の人や、長崎の人がこれほど辛い思いをしたのか、が、すく、伝わりました。

太陽の表面の温度よりも、原爆の温度の方が、 $1000^{\circ}\text{C}$ も高いことが一番おどろきました。

原爆の力で太陽よりも高い温度を出すことが、可能なことにびっくりしました。

自分が、 $3000^{\circ}\text{C}$ の爆発を浴びることを考えると、想像すらできないほどの熱さなのだろうと思い、それほど、広島の人や長崎の人は、強い原爆を浴びていて、すく、と思いました。それに、兵隊の人は戦争で戦っていて、すく、か、こい、い、と思い、それけいしました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

・原爆のことをあまり知らなかったけど、  
 義三さんの体験談の話を聞いて原爆のおそろし  
 が伝わったし、初めて知ることができました。  
 ・映像を見て感じたことは、被爆者たちは  
 すごくつらい思いをしたんだなと感じました。  
 ・戦争について考えたことは、戦争が今も  
 まだ続いていたらと考えると、よほど戦争が  
 おそろしくて、こわいものなんだなと  
 思いました。  
 ・授業全体を通して考えたことは、  
 原爆が落ちたら、多くの被害者や、犠牲者が  
 出てしまうことが分かった。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

義三がどんな思いで戦っていたのか分かった気がしてとても悲しくなりました。今は原爆なんて、無いけど、約90年前までは、あんなに大きな原爆が落とされたなんて、考えると怖くなるし、痛くなりました。

原爆が落されたのは、広島と長崎だけど、自分が住んでいる所はだいじょうぶかなとか、想像したりしたけど、義三は自分の家族など、あとまわしにして、たくさんの人を助けた。自分も原爆で死んでしまうかもしれないのに、人のことを心配できて、すごいと思った。

原爆を投下できる場所には、条件があるのを初めて知りました。死亡率40%はすごく多いと思った。

義三は痛みや苦しみにたえて、たくさんのお仕事をしていた。

考えるだけでも怖くなる話でした。たくさんの方が、ぎせいとなつたのを忘れずに原爆を落した人たちは、しっかりと考えるべきだと思った。

原爆の熱は太陽より熱いことを初めて知った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

昨日は原爆のこともたくさん教えてくださりありがとうございました。

僕は原爆が落とされた広島市の人口の5人に2人が死んで

しまったということを知って驚きました。

しかも原爆には熱線だけでなく衝撃波や放射線

というたくさんのきょういがあることを知り、とてもおそろしい

ものだと感じました。

そして、原爆が落とされた後の広島市の灰色の世界

という表現がとても心に残りました。

そして、原爆の放射線の後、今でも

苦しんでいる人がいることに胸に傷ましさ

を感じました。

また、原爆の表面の温度が太陽の表面の温度

6000℃よりも高い7000℃とであることが驚きました。

今度、原爆ドームや広島市をおとすれる

ことがあったら、この原爆先生の話も

思い出してみたいです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞くと、また原子爆弾のおそろしさが分かりました。爆弾を落とされた、4km先で爆発することを知り、とてついに、くりしました。600m上には太陽より熱い物が落ちてくると聞きさけいなと思いましたが、原爆が落とされる、候補の中、なせ広島、長崎なのか条件があったこと分かりました。アメリカは、京都に日本の文化がたまたまあるからという理由で条件にあっている、広島、長崎に決めたことを知りました。

原爆ドームの元の見た目が名前を知らなかったのを初めて知ることができました。原子爆弾で5人に2人が死んでしまふこと聞くとショックを受けました。自分の住んでる所に落とされると思うと、とてつかわりです。

こんなことがあったこと、いつか、なつても、自分が覚えたおそろい、思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆が広島と長崎におとされたことは知っていたのですが、小倉(北九州)や横浜なども標的になっていたことは初めてだったのでびっくりしました。また、原爆投下都市の条件に空襲がなかったことで効果的に結果が分かるということにすこしぞと、としました。さらに、原爆の中心が100万℃で月りが7000℃、太陽より暑いことも知らなかったのでもびっくりしました。太陽が自分の上空600mにできるとなると、あつがると思いました。また、地上が300℃ということは金矢が溶ける1500℃の2倍なので、かげができないというよりはとも怖かったです。ほくは、この原爆が落とされた広島県と長崎県についてなぜ落とされてしまったのだろうと不思議に思うこともあります。次に絶対に原子爆弾を落とさせない、核保有国から核をなくすようにうたえるなどこの教訓をいかにいけるようにしたいです。また、衝撃波の速度が音速より速いことに驚愕しました。また、きのこ雲は上昇気流によって空気がとんとんとん上に上かって層に当たって横にいくことを知らなかったのでも知られて良かったです。戦争はかけがえのない命をうばってしまうので今ロシアvsウクライナなどが戦争が起きているですが、速ちに休戦してほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ほくは社会の学習で原爆について学習したけど、想像にいたよりも原爆の熱いが大変な、死んだ人の数が10万人を超えていてびっくり、原爆はおそろしいとこわいなと思いました。原爆の熱さが7000℃で地面に立ってても3000℃だから太陽の温度とほぼ同じ。そんなのほくにはたえられないなと思い被爆者はすごいと思った。

ほくは原爆先生の授業で、原爆について改めて知ることができて、他の国は原爆が落ちたのかとかもっと色々知ることができて良かったと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生について教えていただきありがとうございました。  
原子爆撃の速さのことをあまり知らなかったのが、知れて  
よかったです。原爆について学習した時、最後のところがちょっと  
悲しかったです。江戸ゲイという名前が母さんの名前だったという  
のをあまり知らなかったのが、初めて知りました。本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私が原爆について知り、一番おどろいたのは  
表面温度が太陽よりも熱いということです。私は太陽の  
表面温度をくわしく知っていませんでしたが、ふだん  
くらしている中で、地球からはなれている太陽の光や  
温度を感じ、「あついな」「あたたかいな」などと思うのだから、  
太陽の表面温度はほかの何よりも熱いのではないかと  
考えていました。しかし原爆は1000℃もこえている。  
いっしょんで亡くなってしまった人々、うでをななめ前に  
たらして歩く人間のような生き物、それをながめている  
しかない兵隊さんたち。被爆者の方々のおそろしい  
けいけんは、さ。と原爆資料館を建てたり、言葉で教わったり  
しても、それはどうしても軽く聞こえてしまい、本当の  
おそろしさは被爆者の方々にしか分らないのでは  
ないかと思っます。でも、分らないおそろしさだからこそ、  
できるところまで原爆のことを知ろうとし、伝えていくことが  
大切だと思っました。